

○全日本民医連厚生事業協同組合 民医連共済創立45周年記念

全国野球大会開催要項 Ver 1. 2

－今後実行委員会での討議を経て修正する場合があります－

1. **会場:** 福島市あづま総合運動公園内 あづま球場及び軟式野球場
〒960-2158 福島県福島市佐原字神事場1番地 TEL:024-593-1111
2. **宿舎:** 土湯温泉 山水荘
〒960-2157 福島県福島市土湯温泉町字油畑55 TEL:024-595-2141
3. **日程:** 2018年11月2日(金)16:00～4日(日)13:00(予定)

4. 大会スケジュールの概要

- 11月2日(金) 16:00 受付(土湯温泉 山水荘)
19:00 実行委員会
20:00 監督・キャプテン会議、
大会運営要綱、参加チーム・選手についての協議、対戦組合抽選他
- 11月3日(土) 8:00 あづま球場へ移動開始(専用バス 約30分)
9:30 開会式、終了後に2球場へ分かれる。(1試合は7回戦制、但し試合開始後90分を超えて新たな回には入らない)
※開会式、試合開始時間は30分程度早まる場合があります。
10:00 第一試合
12:00 第二試合
14:00 第三試合
16:00 試合終了
18:00 夕食交流会
- 11月4日(日)
7:00 朝食(7時前に朝食をとれるよう調整中です)
8:00 あづま球場へ移動(専用バス 20分程度)
9:00 3位決定戦、シートノック(決勝戦ではシートノックは予定しません)
11:00 決勝戦
13:00 閉会式・表彰式(終了は13:30を目処)

5. 大会開催の概要

- ・全国8ブロックから選出された8チームによるトーナメント戦を戦う。
- ・3位決定戦を行う。
- ・1回戦敗退チーム4チームによる交流試合を予定する。(軟式野球場)

6. 選出ブロックとチーム数(別表)

7. 代表チームの決定方法

- ・各ブロック内での予選を勝ち抜いたチームから選出する。
- ・ブロック優勝チームが、勤務都合などにより選手に欠員が生じる場合、選手の補充(他のチームからの補充を含む)は

①ブロック予選会に出場したチーム、選手について可能とする。

なおブロック予選会開催時には、各チームは選手登録(20名以内)を行います。この登録選手以外の選

手は全国大会へは出場出来ません。

また、やむをえずブロック予選に出場出来なかった選手が、全国大会へ出場登録される場合でも、ブロック予選時に選手登録されていた選手に限ります。

②全国大会への出場登録にあたり、他チームより補充を行う場合は2名まで可能としますが、その選手は上記①の選手登録された選手でなければなりません。また補充が2名を超える場合、ブロック予選優勝チームは全国出場権を失うものとし、ブロック予選第二位のチームが全国大会へ繰り上げ出場するものとし、

但し、欠員状態のまま出場する場合は、予め実行委員会へ届出るものとし、実行委員会が協議し決定します。

・同一選出ブロック内での予選または選抜方法はブロック内での決定に委ねる

8. 参加登録の締め切り 2018年10月15日(月)

9. 選手編成と登録数

1チームの選手、監督、コーチ、スコアラー、マネージャーなど含め15名まで登録とベンチ入りとする。ただし、選手としては試合出場登録ができるのは13名までとする。(13名までの費用負担は全日本民医連厚生事業協でもちます。13名を超える選手の費用については、派遣先若しくは個人の負担とします。但し宿舎の手配は全員のを厚生事業協が手配します。)

* 同一ブロック内での選手の補充を認める、* 15名×8チーム120名

10. 競技方法

①2018年度公認野球規則、全日本野球連盟規則及びアマチュア野球内規を適用する

②1試合は7回戦制とする

③回数に関係なく、原則として試合開始時間から1時間30分を超えて新しい回を行わない

④1試合でとれる“タイム”(選手がマウンドに集まるなど)は2回までとします。この場合選手交代は含まない。

⑤コールドゲームは、日没、降雨の場合は5回以上均等回数終で勝敗を決める。得点差によるコールドゲームは適用しない。

⑥試合終了時点で同点の場合、特別ゲームを実施する。それでも同点の場合はじゃんけんとする

⑦試合終了後は当該チームがグラウンド整備を行い、その後次チームがシートノックを行う(各5分)

⑧シートノック終了後のグラウンド整備は、担当チームを決め各5名出す

11. 雨天の場合の措置

・試合の決定、中止は当日グラウンドにおいて決める。

・雨天などグラウンド使用が不可能な場合は原則として大会を中止する。

・台風などの自然災害が予想される場合は、別途判断をする。

12. 表彰

①チーム表彰:優勝、準優勝、第3位

②個人表彰:最優秀選手賞:1名、優秀選手賞:2名

③その他

13. 大会運営上の諸点

1)監督・キャプテン会議

①11月2日(金)20時より開催します。

②チーム代表をきめ参加します。

③審判紹介、大会運営についての案内

④ルール説明と疑義解釈

⑤試合の組み合わせ:公開抽選、第一試合の先攻後攻の決定、

⑥選手宣誓(開会式)

2) 参加資格

- ①選手登録時、および大会当日、民医連厚生事業協の指定職員であること
- ②ブロック内で選抜された代表チームの選手であること

3) 参加費用

- ①大会選手13名については一人1万円の負担金をお支払い頂きますが、交通費、宿泊費、運営費を民医連厚生事業協が負担します。
- ②交通費は、出発地の主要駅からJR福島駅間の往復とします。JR福島駅からはバス輸送を手配しますが、時間が限られます。それ以外の交通費はタクシー代を含めて厚生事業協では負担しませんので、予めご了承ください。
- ③往復割引、航空券のパックなどを活用してください。このため(株)京王観光への申し込みを優先してください。
- ④自家用車で参加されるチームについては、予め厚生事業協事務局までご連絡ください。その場合「ガソリン代」「高速道路料金」については厚生事業協で負担しますが、駐車場料金、その他の費用はチーム負担となります。
- ⑤宿泊は所定の宿舎のみとします。
- ⑥応援者、13名を超える登録者など決められた人数を超える場合、派遣先または個人負担とします。

4) ホテルについて

宿泊部屋は●人定数です。異なるチーム同士の相部屋となる場合もあります。また家族で参加される場合で、別部屋を希望される場合は10月20日(土)迄にお申し出ください。時期的にも混雑が予想されご希望に添えない可能性もありますので、予めご了承ください。

実施細則 ※今後修正される場合があります。

1. 試合中ベンチに入れるものは、チーム責任者、監督、コーチ、マネージャー、スコアラー、選手として、「チーム登録票」で登録されたもので15名までとする。
監督はオーダー表提出時に審判に届出する。
2. ベンチは、抽選の若い番号が一塁側とする。
3. ユニホーム、帽子、マーク、アンダーシャツ、ストッキング、アンダーストッキングは同チーム同色、同意匠とし背番号は算用数字とする。(スパイクは除く)
4. 着用を義務付けるもの
 - ・捕手: キャッチャーマスク、ヘルメット、レガース
 - ・打者: ヘルメット
 - ・コーチャーボックスに入るコーチャーはヘルメット着用が望ましい。
5. 試合中の審判、プレーに対する個人攻撃、暴言、野次またはスポーツマンシップに反する行動や言動は禁ずる。ベンチ内では喫煙、喫食は禁ず。(但し水分補給は必ず行うこと)
6. ジャッジに対する抗議は厳禁。
7. 抗議は、監督もしくは主将と当該選手が、ルール適用に関して質問することができる。監督または主将などチームを代表するものには「リボン」を着用してもらう。
8. 審判の指示に従わない場合は、退場処分とする。
9. 試合運営にあたって審判の裁量で決定することがある。
10. 先攻後攻は主将または監督のじゃんけんで決める。
11. 試合球はM号ボールを使用する。(実行委員会で用意する)
12. 同点で試合を終える場合は特別試合を行います。特別試合は1死満塁とし
 - 守備側: 試合経過にかかわらず守備位置は随意とする。
 - 攻撃側: 試合経過にかかわらず走者と打順は随意とする。

走者の変更は認めない

特別試合は1回とし、同点の場合は、守備位置同士のじゃんけんで決める。

13. この大会は DH 制は適用しない。
14. 練習は、グラウンドの端で行う。
15. 「オーダー表」(記録、審判、相手チーム、事務局、アナウンサーの5枚)の提出と交換は、前の試合の4回終了時とする。
16. 「オーダー表」に記載されていない選手は当該試合に出場できない。
17. グラウンド整備は、開会30分前には集合し、全員で行い、試合終了後はその試合を終えたチームが行う。
18. 最終日に閉会式前に帰るチームは、予め実行委員会へ申し出する。

以上

別表

野球	
北海道	1チーム
東北	1チーム
関東甲信越	1チーム
東京	1チーム
東海・北陸	1チーム
近畿	1チーム
中国・四国	1チーム
九州・沖縄	1チーム
合計	8チーム